



自ら学ぶ

先日、校内を歩いていると、スロープで運動をしていた小学部1年生に手招きをされました。

「なあに。」と聞くと、隣に立った私に向かって、背筋を伸ばし、両手を少し開いてすぐに閉じ、自ら気をつけの姿勢をとり、私にも同じ姿勢をとるようにと伝えていました。

同じ姿勢をとると、今度は腰をかがめ、片手を頭の高さまで上げ、「よーい。」の姿勢をとりました。「この子は競争をしようとしているのだな。」と思った私は、少し前を走ってリードしてあげようと少し前を走りましたが、私のことはお構いなし。自らのペースで最後まで楽しそうに走っていました。

きっと「楽しいから一緒にやろう」と誘ってくれたのだと思いました。先生から教わった走る前の姿勢も私に教えられる程、十分に理解して、自ら学習を楽しんでいたのです。

「楽しい」、「自分のペース」が、自ら学ぶための原動力であることを教えてもらいました。(山賀)

